



方面総監統率方針
任務完遂

発行所
陸上自衛隊
中部方面総監部広報室
〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘7-1-1
電話 072(782)0001

令和元年台風15号に伴う千葉県及び神奈川県に係る災害派遣

災害派遣 生活支援等に尽力

中部方面隊（総監 野澤陸将）は、令和元年台風第15号の影響により千葉県等における土砂災害等の発生に伴い、9月12日（木）、約70名からなる中部方面入浴支援隊を編成し、東部方面隊に配属させ、12日間、入浴支援を実施した。

また、同台風による倒木除去のため、9月15日から27日までの13日間、約520名からなる中部方面施設支援群を編成し、東部方面隊に配属させ、生活支援（倒木除去等）を実施した。



入浴支援 中部方面後方支援隊（南房総市）



入浴支援 中部方面後方支援隊（南房総市）



入浴支援 第3後方支援連隊（君津市）



入浴支援 第10後方支援連隊（多古町）



道路啓開 第6施設群（鴨川市）



倒木除去 第6施設群（鴨川市）



ブルーシート展張 第36普通科連隊（鋸南町）



ブルーシート展張 第37普通科連隊（鴨川市）

中部方面隊Webサイト

中部方面隊 Web サイト

台風15号に伴う災害派遣
Middle Army

中部方面隊隊員の活動を、
逐次更新しています！

中部方面隊SNS

YouTube, Instagram, Facebook, Twitter icons and QR codes.



個人除染を受ける隊員



殺処分した豚を搬送する隊員

第10師団
第10師団（師団長 鈴木陸将）は、岐阜県恵那市で発生した豚コレラに対する岐阜県知事からの災害派遣要請を受け、9月22日（日）から師団管内で今年度8回目となる災害派遣を実施した。

第35普通科連隊、第10後方支援連隊及び第10高射特科大隊の各部隊から、5個班（約150名）を編成、24時間態勢で殺処分活動を実施し、24日（火）11時55分、岐阜県知事からの撤収要請を受け、支援活動を終了した。

災害派遣 豚コレラ（岐阜県恵那市）

第13旅団
第13旅団（旅団長 山根将補）は、広島県知事から江田島市において発生した山林火災の消火活動に係る災害派遣要請を受け、9月13日（金）、災害派遣を実施した。

中部方面ヘリコプター隊第3飛行隊のCH-47×1機が、空中消火活動（散水量205トン、散水回数41回）を実施し、同日12時45分、広島県知事からの撤収要請を受け、消火活動を終了した。

災害派遣 山林火災（広島県江田島市）



消火に当たるCH-47

伊丹駐屯地所在 方面直轄部隊等を視察

中部方面總監は、8月29日(木)及び9月2日(月)、伊丹駐屯地所在直轄部隊等を視察し、状況報告及び隊内巡視により、各部隊の現況を把握した。

總監は、視察後の訓示において、統率方針「任務完遂」及びこれを成し遂げるための要望事項「改善・進歩」、「地域との連携」について徹底するとともに、隊員を激励した。

総 監 初 度 視 察



総 監 訓 示



伊丹駐屯地業務隊



中部方面会計隊



中部方面總監部付隊



中部方面情報隊



中部方面通信群



中部方面衛生隊



中部方面音楽隊

今回視察を受けた部隊

- | | |
|-----------|------------|
| 伊丹駐屯地業務隊 | (隊長 寺西 1佐) |
| 中部方面会計隊 | (隊長 矢納 1佐) |
| 中部方面總監部付隊 | (隊長 榊 3佐) |
| 中部方面情報隊 | (隊長 濱崎 1佐) |
| 中部方面通信群 | (隊長 一戸 1佐) |
| 中部方面衛生隊 | (隊長 岡部 1佐) |
| 中部方面音楽隊 | (隊長 柴田 3佐) |

※右より、視察順

0 1 部 隊 実 験 検 証 第 1 0 師 団

地域配備師団の戦い方を検証

CPX検証：9月7日(土)～15日(日)
FTX検証：9月20日(金)～25日(水)



湯浅陸上幕僚長による視察



總監による視察

中部方面隊(總監 野澤陸将)は、第10師団長(鈴木陸将)を統裁官とし、第10師団基幹による部隊実験検証を実施した。
川西駐屯地等において、CPX(指揮所演習)検証を、富士地区で、FTX(野外訓練演習)検証を実施し、陸上幕僚長の視察も頂き、検証を通じて、今後の改編・戦力化に向けての取り組みべき課題等を案出した。

川西・伊丹駐屯地、富士地区

令和元年度防災功労者 内閣総理大臣表彰受賞

中部方面隊災害派遣部隊及び同協同部隊・同支援部隊は、9月20日（金）平成30年7月豪雨における災害現場における、顕著な防災活動が認められ、防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞した。



第6回日緬将官級交流プログラム

海田市駐屯地

第13旅団（旅団長 山根将補）は、8月27日（火）、ミャンマー連邦共和国陸軍第6特別作戦室長タン・トゥン・ウー中将以下10名の部隊研修を海田市駐屯地で受け入れ、同国将官級軍人の陸上自衛隊に対する理解を促進した。



ギフト交換



装備品展示



銃剣道訓練展示

中部方面分会理事会を支援

9月3日（火）・4日（水）伊丹・千僧駐屯地及び大阪市内において、自衛隊遺族会中部方面分会の理事会支援を実施した。

自衛隊遺族会陸上部会

意見交換会では、大阪城が眺望できる会場において、方面總監、幕僚長、行政副長及び大阪地本長の参加を得て行い、中部方面音楽隊の演奏も相まって、終始和やかな雰囲気の中で、理事役員との親睦を図った。



大阪城を背景に音楽演奏

論説委員等部隊研修

第13旅団

海田市駐屯地

第13旅団は、9月19日（木）在京新聞社等の論説委員12名に対し、海田市駐屯地での、部隊研修を支援した。

研修では、第13旅団の概要説明及び平成30年7月豪雨災害派遣の対応を説明した後、旅団等が保有する監視器材及び災害派遣器材を展示・説明した。



装備品について説明する副旅団長

愛知県合同企業説明会

名古屋国際会議場

中部方面隊（總監 野澤陸将）は、9月10日（火）愛知地区に就職を希望する任期満了退職予定隊員等に対し、委託会社（マンパワー（株））が実施する雇用協力企業等の就職説明会を愛知県において開催した。

この日、会場となった名古屋国際会議場には、隊員199名、雇用協力企業190社が集まり、企業説明の他、中隊長等と企業との懇談及び援護に関する説明が行われた。



企業と中隊長との懇談



199名の隊員が参加



雇用協力企業190社が参加

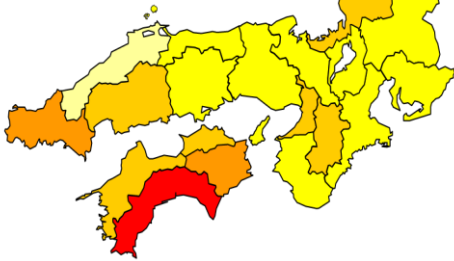


企業説明を熱心に聞き入る隊員

1. 9. 30現在

100%達成
90%以上
50%以上90%未満
10%以上50%未満
0%以上10%未満

要望達成率(%)
: 支援受け可能隊員 / 支援要望隊員



区分	支援要望隊員	支援受け可能隊員	要望達成率(%)
中部方面隊	6,650	3,518	52.9

ふあみさほ通信 (連載: 第34回)

中部方面総監部

「関係部外団体等による家族支援に対する協力」は、東日本大震災における隊員家族の安否確認等の必要性から検討が始まりました。

平成25年度以降、試行・見直しを経て、平成29年5月、陸上自衛隊・家族会・隊友会の家族支援に係る中央協定が締結され、施行となりました。

全国でも、全駐・分屯地の家族支援態勢が逐次整備されていく中、総監部は、各種集合訓練でその必要性を説明し、機関紙「飛鳥」への掲載等により施策の周知を図ってきました。

総監部は、家族会や隊友会の地区別ブロック会議にも参加して、現場の問題点や各会員の要望等を直接把握してきました。その際、家族支援に対する熱意や真摯な対応に触れました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。

しかしながら、現在、家族支援要望隊員数に比して、支援受け可能との通知をもらっている隊員数は、全体の約53%にすぎません。

今後は、家族会・隊友会の勢力拡大に協力しつつ、隊員が後顧の憂いなく、安心して任務にまい進できるようにするため、要望達成率の向上に全力を注いでいきたいと思えます。

このため、重要目標を部隊に再徹底するとともに、障害と情報の連携、対機甲・砲迫火力の發揮要領について、参加した各職種の隊員と何度も何度も膝を突き合わせて訓練を重ねて、相互理解を深めました。

実際に、諸職種間で協同し調整することで、基本教育だけでは身につかない他職種の考え方や部隊運用の尺度について、活きた知識を学ぶことができ、私自身の識能の向上に繋げることができました。

このような貴重な訓練機会を与えていただいたことに感謝し、引き続き諸職種協同要領の理解と自身の識能向上を図りつつ、中隊長として「精強な部隊」の育成にまい進する所存です。

約一年半となります。

今年度、我が中隊は、「諸職種協同の練度向上」のため、普通科連隊を基幹とした数次の諸職種協同訓練に参加してきました。

私も先日、普通科連隊の火力調整補佐者として参加する機会がありました。その際、訓練中に重要な目標に関する情報が獲得できず、火力發揮に結びつけられない場面が起きました。これは、諸職種間の作戦における重要目標の認識相違が主な原因でした。

俺を見ろ



中部方面特科隊
第1中隊長
(松山駐屯地)
3等陸佐
河野 智礼

「諸職種協同」

私は、第37普通科連隊本部管理中隊衛生小隊に配置され、現在は、救護陸曹として勤務しています。

陸曹昇任後は、営内班長、健康係、ラップ教育の教官等、様々な勤務や経験をすることができました。特に営内班長という職務は、細やかな班員の心情把握、個々の個性に合わせた服務指導等、時には周囲の方に支えられながら、自衛官、そして社会人として大きく成長できました。

現在は、主特技を活かし、衛生補給業務の助手として駐屯地医務室で勤務しています。家族構成は、同じ自衛官である夫と4歳の娘、更に、第2子を授かっています。

夫と娘が家事などに積極的に協力してくれるおかげで、仕事と家庭の両方で頑張ることができています。

家族や部隊、自分を取り巻く全ての方々に対する「感謝」の気持ち忘れずに、仕事・家事・育児に精一杯頑張ります。



第37普通科連隊
(信太山駐屯地)
3曹 新井 真伊

おうちごはん★プレイヤー

夏の季節献立として提供している天井ですが、目玉食材は大きな穴子です。井鉢からはみ出るほど大きな穴子は、圧巻のビジュアルでポリウム満点。夏野菜は、南瓜・ナス・大葉など色々な味・香りの食材を使用しています。天ぷらはサクッと軽い衣で、だしの効いた少し甘めのタレとよく合います。病院食でも、少し量を調整して同献立を提供しています。このメニューは夏限定の天井ですが、年中美味しい料理を提供できるよう、日々切磋琢磨しております。

当駐屯地へお立ち寄りの際(又は、入院された際)には、是非、お食事を楽しみにお越しください。

うちのご飯 「川西駐屯地」



川西駐屯地は兵庫県南東部にあり、自衛隊阪神病院と中部方面指揮所訓練支援隊の二個部隊が所在しています。当駐屯地では、調理を技官が行っており、経験豊かな調理師が調理をしていくことから、安定した美味しさで料理を提供できる点が特徴です。

今回は、当駐屯地自慢のメニューの中でも人気の高い「穴子と夏野菜の天井」をご紹介します。

現在、第37普通科連隊本部管理中隊衛生小隊に配置され、現在は、救護陸曹として勤務しています。

陸曹昇任後は、営内班長、健康係、ラップ教育の教官等、様々な勤務や経験をすることができました。特に営内班長という職務は、細やかな班員の心情把握、個々の個性に合わせた服務指導等、時には周囲の方に支えられながら、自衛官、そして社会人として大きく成長できました。

現在は、主特技を活かし、衛生補給業務の助手として駐屯地医務室で勤務しています。家族構成は、同じ自衛官である夫と4歳の娘、更に、第2子を授かっています。

夫と娘が家事などに積極的に協力してくれるおかげで、仕事と家庭の両方で頑張ることができています。

家族や部隊、自分を取り巻く全ての方々に対する「感謝」の気持ち忘れずに、仕事・家事・育児に精一杯頑張ります。



ご令嬢と一緒に